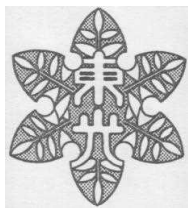
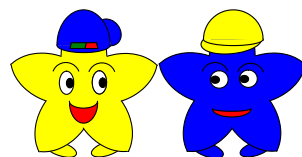


基本理念：「愛情と信頼」「研鑽と結束」



忠別川



旭川市立東光小学校
学校だより第5号
令和3年8月27日



感染拡大を防ぐ

校長 石ヶ森 孝順

旭川市では、最高気温が30度以上の真夏日の連続記録が105年ぶりに更新されました。公園の芝生が茶色く枯れる猛暑の一方で、8月12日の最低気温は9.6度。お盆前に気温が一桁になるのは29年ぶりという寒さもあり、体調管理がままならない夏でした。

8月12日は、旭川市の新規感染者数が40人を超えた日です。お盆明けには、ご承知のように最多を更新する日々が続いております。

特に、心配される点は、全国で、世界各国で、子どもの感染が増えていることです。

学校は新学期が始まっており、保護者の皆様のご心配もいかばかりかと拝察いたします。

旭川市が緊急事態宣言の対象になったことに伴う道教委通知が届きましたら、感染対策を強化しながら進める教育活動の具体について、改めてお知らせいたします。

大規模校である本校が、感染リスクを最大限に軽減するためには、学校内にウィルスを持ち込まないことが重要です。保護者の皆様におかれましては、次の点について、一層のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



① 大人が感染しないように気を付けましょう。

～ 子どもと子どもはどうしても近付いてしまいます。同じ物を見て、同じ物に触れ対話する…これは教育の姿であり、すべてをやめさせることはできません。しかし、大人は子ども以上に感染対策を徹底することができます。大人が感染しないように、そして、子どもに感染させてしまわないように、注意していきましょう。

② 無理して登校させないようにしてください。

～ 本人や家族が、風邪症状である、体調が優れない、PCR検査を受けるといった場合は、登校を見合わせていただきます。例えば、家族の職場や高校、保育園などで感染があった場合でも、保健所が混んでいまして、検査対象者になるまで、検査を受けるまで、検査結果が出るまで、かなりの時間を要します。その期間は、経過観察期間として、無症状であっても、登校を見合わせていただくことになります。

迷われたときには、念のため無理しない判断を優先してください。

③ 教職員が出勤できない場合もあります。

～ 上記②のケースは、教職員にとっても同様の措置になります。感染や感染疑いがないとしても、本人や家族の状況によっては、出勤を見合わせる可能性があります。その際は、補欠の校内体制を組み合わせながら、児童の学習を支えてまいります。学級の児童や教職員に感染者があった場合には、個人情報保護を前提に、保健所との連携により適切に情報提供させていただきます。

④ 子どもが集まる校外の場所で注意しましょう。

～ 子どもが開放的になる放課後遊びでは、マスクの着用ほか注意喚起が必要です。少年団や習いごとでは、異学年の人流リスクを減らす観点から、それぞれのガイドラインに基づく活動の自粛や活動内容の限定等が検討されていることと存じます。

学校における感染拡大防止にかかわる地域の情報につきましては、必要に応じてお寄せいただきますよう、よろしくお願いいたします。